

ドイツ語の紹介

ドイツ語は、ドイツを始め、オーストリア、スイス、東欧で広く日常語として用いられています。ドイツ語と英語と同じゲルマン語族で、2000 年前に同じ言語から分かれたため、両者の語彙や文法はとても近い関係にあります。(使用頻度では英語の語彙は 80%がゲルマン語系)そのため英語既習者は、抵抗なくドイツ語学習を始められるでしょう。

ドイツは、哲学、文学、音楽、科学技術等の分野で、これまで世界で特筆すべき成果をあげてきました。また日本との関わりでは、明治憲法がドイツ帝国憲法に倣ったように、明治政府がドイツを国家モデルとしたこともあり、科学技術を始め、大学制度、医療制度、文化政策、軍事組織など広範囲にわたって、今でもドイツの影響が見られます。

こうした多様なドイツ文化をドイツ語で学ぶことは、文化的な教養を身につけ、グローバル世界で人間形成をするためにとても役立つでしょう。また情緒的な日本語とは異なり、言語的な厳密さを持つドイツ語を学習することは、ドイツ語の持つ論理性・体系性を身につけることでもあり、その結果、大学での専門分野の学問を学ぶための思考力や問題解決能力を養成することにも役立つでしょう。

基礎 A、B の授業では、日本人教師やネイティブ・スピーカーが週 1 回ずつ授業を担当します。A は文法中心、B は実践練習が中心です。辞書の使い方や発音など初歩的な手ほどきから始め、応用会話練習をしながら、言葉の規則を少しずつ学ぶよう授業を組み立てていきます。また、必要に応じて視聴覚教材などを取り入れて、日本と並ぶ経済大国であり、EU のリーダーシップを取るドイツの最近の文化・社会事情を紹介していく予定です。

1 年生の皆さんへのおすすめ：基礎 A、B と並行して、「ドイツ語演習コミュニケーション I (前期)・II (後期)」(自由選択科目)を履修登録して会話力をさらに伸ばしましょう。



ノイシュヴァンシュタイン城

検定試験について

ドイツ語技能検定 (独検) 日本文科省認定

ドイツ語検定 (Goethe-Zertifikat) ドイツ政府公認

* 2 年次後期に独検 3 級や Goethe-Zertifikat A2 を受けられるように計画を立ててみよう。

* 詳しくは各試験の公式 HP をご参照ください。

留学について

長期協定留学 (1 年間)

3 月派遣：ハイデルベルク大学・ボン大学 (ドイツ) 説明会：前年の 5 月

短期協定留学 (1 ヶ月間)

2 月派遣：ミュンヘン大学 (ドイツ) 説明会：前年の 10 月

認定留学

自分で学びたい海外の大学を自由に選べる留学制度

JSAF プログラム

JSAF (Japan Study Abroad Foundation) を通じてハイデルベルク大学 (ドイツ) へ留学するプログラム

* 2 年次の夏休みまたは 3 年次に留学に行こう！前の年に説明会に出てみよう。

* 手軽に楽しめる短期協定留学がおすすめ！

* 詳しくは成蹊大学国際教育センターの HP をご参照ください。